

日本臓器移植ネットワークからのお願い

SNSを利用するときの注意点



これらの投稿はお控えください

グリーンリボンキャンペーン
の天使 ハーティ

1



移植候補に
あがったこと

2



移植日

3



移植施設名

4



ドナーが入院して
いた施設名・地域

移植医療ではドナーとレシピエントの情報が互いに伝わらないよう
細心の注意を払うことがガイドラインで示されています。



SNSによる情報発信について（お願い）



SNS※などのソーシャルメディアは自らの経験などの情報発信に非常に便利な反面、不適切な情報発信で思わぬトラブルに巻き込まれ、人生に重大な影響を与えかねない事態に発展するおそれがあります。近年、移植医療に関する投稿も散見されるようになりました。

日本臓器移植ネットワークは、移植医療に関するルール（法律など）に基づき、ドナー（臓器を提供した人）とレシピエント（移植を受けた人）のプライバシーの保護のため、互いの情報が伝わることのないよう匿名性を担保することを基本としています。

投稿内容により、ドナーとレシピエント双方にとって不利益が生じる可能性があります。状況を知らない第三者からの心ない発言・コメントに傷つき、つらい思いをするかもしれません。また、個人の特定につながる可能性もあります。そして、一度、インターネット上に公開された情報の回収は極めて困難です。

このような背景から、ご自身の臓器提供・臓器移植に関する情報をSNS等へ投稿することはお控えください。SNS投稿に関するルールを守らなかったために生じたトラブルについては、当社団では責任を負えません。

※SNSとは… Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の略。他人とつながり、文章や写真、動画などを発信したり、コミュニケーションするサービスのこと。
X (旧: Twitter)、Instagram、Facebook、YouTube、LINE など。

個人情報とは（政府広報オンラインより抜粋）

生存する個人に関する情報で、氏名、生年月日、住所、顔写真などにより特定の個人を識別できる情報をいいます。

これには、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものも含まれます。例えば、生年月日や電話番号などは、それ単体では特定の個人を識別できないような情報ですが、氏名などと組み合わせることで特定の個人を識別できるため、個人情報に該当する場合があります。

また、メールアドレスについてもユーザー名やドメイン名から特定の個人を識別することができる場合は、それ自体が単体で、個人情報に該当します。

2025.03